

パーミクロンCM

■ 主な用途

日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」の規格適合システムに使用する素地調整材

■ 特 長

1. エポキシ樹脂をベースにしている為、下地に対しての接着力が優れています。
2. 湿潤面、乾燥面ともに施工が可能です。
3. 水系の為作業上安全です。

■ 性 状

		外 観	組 成	配合比	密度 (g/cm ³)	可使時間	硬化時間
				重量比	23℃	100g/23℃	500 μ / 23℃
ベース	主 剤	乳白色液体	エポキシ樹脂エマルジョン	1	1.75 ±0.10	1 時間	24 時間
	硬化剤	淡黄色液体	変性ポリアミン	1			
パウダー		灰白色粉末	水硬化性骨材	4			

※.上記塗料性状の数値は標準を示すものであり若干の変動がございます。

■ 性 能

項 目	結 果	試験方法
容器の中の状態	かき混ぜた時かたい塊がなくて液状である。	下水道コンクリート構造物の 腐食要請技術及び防食技術 マニュアルの下地調整材の 試験方法に準拠
混合性	かき混ぜた時、使用に適する状態になる。	
作業性	塗装作業性に支障がない	
接着強さ	標準養生; 2.03 N/mm ²	
	低温養生; 2.47 N/mm ²	
	給水状態; 2.10 N/mm ²	
耐ひび割れ性	ひび割れは見られない	
耐衝撃性	表面にひび割れがなく、基盤との剥がれがない。	
吸水性	0.1g	

※.試験結果の一例を示すもので性能を保証するものではありません。

■ 使用・施工上の注意事項

1. 主剤と硬化剤を1:1の割合で攪拌機等を使用し、均一になるまで攪拌してください。
次にベース(主剤+硬化剤)100部に対しパウダー200部を攪拌しながら加えて均一な状態にして可使時間以内に使用して下さい。
2. 塗布作業は金ゴテ、ゴムコテ、ローラー等を使用して下さい。ローラー等を使用する場合は、5%以内で水希釈を行って下さい。また施工時の表面含水率は8%未満(ケット科学研究所製ココ HI520 使用)を確保して下さい。
3. 使用した容器、攪拌機、コテ等は水又はお湯にて洗い落として下さい。
4. 旧塗膜面やパテ処理部は、ズレ・ダレを起こす可能性がありますので注意して下さい。
5. 密閉環境での施工の場合は、結露等で正常な硬化反応が阻害される可能性がありますので、必ず送風機等の換気装置を設置して下さい。
6. 施工後は温度 5℃以上、湿度70%以下で結露の発生のない環境を保ち換気ファン等を用いて十分な乾燥養生を行って下さい。

■ 緊急時の処置

1. 目に入った場合は、多量の水で洗い出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい
2. 皮膚に付着した場合は、多量の石鹼水で洗い流して下さい
3. 使用に当たっては SDS をご参照下さい

■ 用 途

1. 浄水場・下水処理場消化槽・プール・その他コンクリート水槽構造物の素地調整
2. 各種改修床・壁・ベランダ・屋上等コンクリート構造物の素地調整

■ 荷 姿 (ペール缶)

18kg セット (主剤：3kg、硬化剤：3kg、パウダー：12kg)

<施工方法>



ローラー塗



コテ塗



日塗化学株式会社 <http://www.nitto-c.co.jp/>

●販売店・お問い合わせ

九州営業所(福岡出張所) 〒811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東三丁目10-5

TEL(092)938-6645 FAX(092)938-7571

本 社 〒105-0014 東京都港区芝1-6-10 芝SIAビル6F